

2026年9月9日

各 位

会 社 名：株式会社ファーマフーズ
 代 表 者 名：代表取締役社長 金 武祚
 コード番号：2929（東証プライム）
 問い合わせ先：事業サポート/推進部 IR担当 青木 資明
 T E L：075-394-8600

2026年7月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2026年3月13日に公表いたしました2026年7月期（2025年8月1日から2026年7月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせします。

記

1. 連結業績予想値の修正

2026年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	67,000	2,000	2,000	1,500	51.65
今回修正予想（B）	63,200	2,600	2,400	1,950	67.14
増 減 額（B-A）	▲3,800	600	400	450	—
増 減 率（%）	▲5.7%	30.0%	20.0%	30.0%	—
（ご参考）前期実績（2025年7月期）	65,260	2,367	2,553	368	12.83

2. 修正の理由

当社グループは、中期経営計画「新価値創造 1Kプロジェクト」を掲げ、ヘルスケア分野において、独自のバイオ技術を基盤として研究開発を通じた新たな価値の創出と高付加価値製品の開発に取り組んでまいりました。

BtoB 分野においては、主力の機能性素材「ファーマギャバ」が、北米やタイなどの海外メーカーでの新規採用が進み、これらの国での販売が拡大しています。

BtoC 分野においては、主力ブランドである「ニューモシリーズ」の販売が堅調であることに加え、「ラクトロン錠」「てんらい黄望皇」といった新製品の売上が伸長しました。これらの新製品は、「ニューモシリーズ」に続く収益の柱として着実に成長しています。

繊維分野においては、当社独自の卵殻膜繊維「オボヴェール」が経済産業省の「バイオものづくり革命推進事業」に採択され、より付加価値の高い素材とするための研究開発を推進してきました。また、「オボヴェール」は、2025年の大阪・関西万博での展示の反響が非常に大きく、国内外の大手アパレルブランドから多くの引き合いをいただいています。

創薬分野においては、厚生労働省の指定難病「カダシル」に対する治療薬開発・商業化に向けて、国立循環器病研究センター（以下「国循」）との独占的実施許諾契約を締結しました。治療法が確立していない難病カダシルの治療薬の承認取得を目指し、国循との共同治験の準備を着実に進めています。

一方で、事業環境の変化を踏まえ、当社グループでは、売上高の拡大のみならず、収益性及び資本効率を重視した事業運営への転換を進めてまいりました。各事業分野において、採算性を重視した販売・投資活動や費用の見直しを徹底した結果、当初計画を上回る利益を確保できる見通しとなりました。

その結果、売上高は前回予想を下回る一方、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回り、営業利益については前年実績を上回る見通しとなりました。

中期経営計画「新価値創造 1Kプロジェクト」で培った研究開発力及び事業基盤を今後の成長の礎としつつ、今後は、売上規模の拡大に加えて、より収益性及び資本効率を重視し、持続的に利益を生み出す事業構造への転換をさらに進めてまいります。

以上

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。